【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和2年1月30日(2020.1.30)

【公表番号】特表2019-508018(P2019-508018A)
【公表日】平成31年3月28日(2019.3.28)
【年通号数】公開・登録公報2019-012
【出願番号】特願2018-531443(P2018-531443)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ　15/12　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　 7/06　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 9/99　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　 7/08　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　19/00　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　14/71　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/63　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 1/21　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 5/10　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 5/0793　(2010.01)
Ｃ１２Ｑ　 1/02　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/17　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/08　(2019.01)
Ａ６１Ｐ　25/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/08　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/06　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/14　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/28　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/16　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/02　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/18　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/22　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/24　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/50　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　33/15　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 9/16　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　 9/12　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　 1/13　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ　15/12　ＺＮＡ
Ｃ０７Ｋ　 7/06
Ｃ１２Ｎ　 9/99
Ｃ０７Ｋ　 7/08
Ｃ０７Ｋ　19/00
Ｃ０７Ｋ　14/71
Ｃ１２Ｎ　15/63　Ｚ
Ｃ１２Ｎ　 1/21
Ｃ１２Ｎ　 5/10
Ｃ１２Ｎ　 5/0793
Ｃ１２Ｑ　 1/02
Ａ６１Ｋ　38/17

Ａ６１Ｋ	38/08	
Ａ６１Ｐ	25/00	
Ａ６１Ｐ	25/08	
Ａ６１Ｐ	25/06	
Ａ６１Ｐ	25/14	
Ａ６１Ｐ	25/28	
Ａ６１Ｐ	25/16	
Ａ６１Ｐ	25/02	
Ａ６１Ｐ	25/18	
Ａ６１Ｐ	25/22	
Ａ６１Ｐ	25/24	
Ｇ０１Ｎ	33/50	Ｚ
Ｇ０１Ｎ	33/15	Ｚ
Ｃ１２Ｎ	9/16	Ｂ
Ｃ１２Ｎ	9/12	
Ｃ０７Ｋ	1/13	

【手続補正書】
【提出日】令和1年12月10日(2019.12.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
８～７６アミノ酸残基のペプチドまたはペプチドアナログ（P_1）であって、前記８～７６アミノ酸残基が、配列$X_1X_2X_3VX_4X_5X_6E$（配列番号９）を含むかまたはそれからなり、
（ｉ）X_1はスレオニン（Ｔ）またはイソロイシン（Ｉ）であり、
（ｉｉ）X_2はホスホセリン（Ｊ）、アスパラギン酸（Ｄ）、グルタミン酸（Ｅ）、アラニン（Ａ）、及びセリン（Ｓ）からなる群より選択され、
（ｉｉｉ）X_3はプロリン（Ｐ）であり、
（ｉｖ）X_4はホスホセリン（Ｊ）、アスパラギン酸（Ｄ）、グルタミン酸（Ｅ）、アラニン（Ａ）、及びセリン（Ｓ）からなる群より選択され、
（ｖ）X_5はヒスチジン（Ｈ）またはグルタミン（Ｑ）であり、
（ｖｉ）X_6はホスホセリン（Ｊ）、アスパラギン酸（Ｄ）、グルタミン酸（Ｅ）、アラニン（Ａ）、及びセリン（Ｓ）からなる群より選択される、
前記ペプチドまたはペプチドアナログ。
【請求項２】
P_1は、配列ＫＥＱＥＭ$X_1X_2X_3VX_4X_5X_6E$（配列番号１０）を含むかまたはそれからなる、請求項１に記載のペプチドまたはペプチドアナログ。
【請求項３】
P_1は、配列$X_1X_2X_3VX_4X_5X_6EX_7X_8X_9X_{10}X_{11}X_{12}X_{13}X_{14}$（配列番号１１）を含むかまたはそれからなり、
（ｉ）X_7はアスパラギン酸（Ｄ）、アスパラギン（Ｎ）、セリン（Ｓ）から選択され、
（ｉｉ）X_8はバリン（Ｖ）、アルギニン（Ｒ）、アラニン（Ａ）から選択され、
（ｉｉｉ）X_9はプロリン（Ｐ）またはグルタミン（Ｑ）であり、
（ｉｖ）X_{10}はグリシン（Ｇ）、リジン（Ｋ）、アスパラギン（Ｎ）から選択され、
（ｖ）X_{11}はアラニン（Ａ）、イソロイシン（Ｉ）、バリン（Ｖ）から選択され、

（ｖｉ）X_{12}はバリン（Ｖ）、スレオニン（Ｔ）、プロリン（Ｐ）から選択され、
（ｖｉｉ）X_{13}はグルタミン（Ｑ）またはロイシン（Ｌ）であり、
（ｖｉｉｉ）X_{14}はグリシン（Ｇ）、スレオニン（Ｔ）、セリン（Ｓ）から選択される、
請求項１に記載のペプチドまたはペプチドアナログ。
【請求項４】
P_1は、配列ＫＥＱＥＭ$X_1X_2X_3$Ｖ$X_4X_5X_6$Ｅ$X_7X_8X_9X_{10}X_{11}X_{12}X_{13}X_{14}$（配列番号１２）を含むかまたはそれからなる、請求項１に記載のペプチドまたはペプチドアナログ。
【請求項５】
P_1は、配列$X_1X_2X_3$Ｖ$X_4X_5X_6$Ｅ（配列番号９）からなり、X_1はスレオニン（Ｔ）であり、X_3はプロリン（Ｐ）であり、X_5はヒスチジン（Ｈ）であり、このようなP_1は配列番号１３である、請求項１に記載のペプチドまたはペプチドアナログ。
【請求項６】
P_1は、配列ＫＥＱＥＭ$X_1X_2X_3$Ｖ$X_4X_5X_6$Ｅ（配列番号１０）からなり、X_1はスレオニン（Ｔ）であり、X_3はプロリン（Ｐ）であり、X_5はヒスチジン（Ｈ）であり、このようなP_1は配列番号１６である、請求項２に記載のペプチドまたはペプチドアナログ。
【請求項７】
P_1は、配列ＫＥＱＥＭ$X_1X_2X_3$Ｖ$X_4X_5X_6$Ｅ$X_7X_8X_9X_{10}X_{11}X_{12}X_{13}X_{14}$（配列番号１２）からなり、$X_1$はスレオニン（Ｔ）であり、$X_3$はプロリン（Ｐ）であり、$X_5$はヒスチジン（Ｈ）であり、$X_7$はアスパラギン酸（Ｄ）であり、$X_8$はバリン（Ｖ）であり、$X_9$はグルタミン（Ｑ）であり、$X_{10}$はグリシン（Ｇ）であり、$X_{11}$はアラニン（Ａ）であり、$X_{12}$はバリン（Ｖ）であり、$X_{13}$はグルタミン（Ｑ）であり、$X_{14}$はグリシン（Ｇ）であり、このような$P_1$は配列番号２２である、請求項４に記載のペプチドまたはペプチドアナログ。
【請求項８】
P_1は、X_2、X_4、X_6のうちの少なくとも１つを含み、
（ｉ）X_2はアスパラギン酸（Ｄ）、グルタミン酸（Ｅ）、ホスホセリン（Ｊ）からなる群より選択され、
（ｉｉ）X_4はアスパラギン酸（Ｄ）、グルタミン酸（Ｅ）、ホスホセリン（Ｊ）からなる群より選択され、または
（ｉｉｉ）X_6はアスパラギン酸（Ｄ）、グルタミン酸（Ｅ）、ホスホセリン（Ｊ）からなる群より選択される、
請求項１～７のいずれか１項に記載のペプチドまたはペプチドアナログ。
【請求項９】
P_1は、配列番号２５～７４のいずれかから選択される配列を含むかまたはそれからなる、請求項８に記載のペプチドまたはペプチドアナログ。
【請求項１０】
P_1は、配列番号３７または配列番号６２を含むかまたはそれからなる、請求項８に記載のペプチドまたはペプチドアナログ。
【請求項１１】
P_1は、X_2、X_4、X_6のうちの少なくとも１つを含み、X_2、X_4、及び／またはX_6はアラニン（Ａ）である、請求項１～７のいずれか１項に記載のペプチドまたはペプチドアナログ。
【請求項１２】
P_1は、細胞透過性ペプチド（ＣＰＰ）、アルブミン結合部分（ＡＢＭ）、及び検出可能部分（Ｚ）からなる群より選択される少なくとも１つの部分に結合されている、請求項１～１１のいずれか１項に記載のペプチドまたはペプチドアナログ。
【請求項１３】

請求項１～１２のいずれか１項に記載のペプチドもしくはペプチドアナログを含む組成物、当該ペプチドをコードするポリヌクレオチド、当該ポリヌクレオチドを含むベクター、または当該ポリヌクレオチドを含む宿主細胞。
【請求項１４】
請求項１～１２のいずれか１項に記載のペプチドまたはペプチドアナログを含む、医薬組成物。
【請求項１５】
請求項１～１２のいずれか１項に記載のペプチドまたはペプチドアナログを含む、疾患の治療及び／または予防用組成物であって、
前記疾患が、
神経系疾患；
精神及び行動障害；
先天性神経発達異常及び染色体異常；
脳血管疾患の脳血管症候群を含む心血管疾患：
代謝及び摂食障害；及び
腫瘍性疾患
からなる群より選択される、前記疾患の治療及び／または予防用組成物。
【請求項１６】
請求項１～１２のいずれか１項に記載のペプチドまたはペプチドアナログを含む、神経系疾患の治療及び／または予防用組成物であって、
前記神経系疾患が、突発性及び発作性疾患、神経系の錐体外路及び運動障害、または神経障害性疼痛である、前記神経系疾患の治療及び／または予防用組成物。
【請求項１７】
請求項１～１２のいずれか１項に記載のペプチドまたはペプチドアナログを含む、神経系疾患の治療及び／または予防用組成物であって、
前記神経系疾患が、ハンチントン病またはアルツハイマー病である、前記神経系疾患の治療及び／または予防用組成物。